

業務状況説明書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

富士見市水道事業

1 令和元年度下半期の状況

(1) 事業の概況

ア 営業

令和元年度末における給水人口は、111,284人で、前年度末に比べ718人の増加となっています。

年間配水量は、11,186,530^mで、前年度に比べ63,440^mの増加となりました。

また、各浄水場・配水場県水受水流量計更新修繕については、工事工程に遅れが生じたため令和2年度に繰越をいたしました。

年度 区分		令和元年度 (年度末)	平成30年度 (年度末)	比較	
				増減	比率 (%)
給水人口 (人)		111,284	110,566	718	100.65
配 水 量	総量 (m ³)	11,186,530	11,123,090	63,440	100.57
	1日最大 (m ³)	33,800	34,080	△280	99.18
	1日平均 (m ³)	30,564	30,474	90	100.30

イ 建設改良事業費

老朽管更新事業については、水子地区の配水管布設替 (R1129 外) 工事、配水管布設替 (R1097 外) 工事等を実施いたしました。

また、水谷2丁目地内で施工しておりました送水管布設替 (R1446 外) 工事 (第2工区) については、工程に遅れが生じたため令和2年度に繰越をいたしました。

配水管改良事業については、鶴瀬西2丁目地区の配・給水管布設替 (R1363) 工事、鶴瀬西3丁目地区の配・給水管布設 (R2968 外) 工事等を実施しました。

(2) 経理の状況（税込）

下半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出 (単位：千円)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)	
		上半期	下半期	計		
収入	事業収益	1,902,622	868,291	1,031,717	1,900,008	99.86
	営業収益	1,833,309	866,175	965,029	1,831,204	99.89
	営業外収益	68,813	1,560	66,688	68,248	99.18
	特別利益	500	556	0	556	111.20
支出	事業費	1,696,310	450,222	1,109,621	1,559,843	91.96
	営業費用	1,618,506	431,499	1,051,725	1,483,224	91.64
	営業外費用	76,604	18,708	57,896	76,604	100.00
	特別損失	200	15	0	15	7.5
	予備費	1,000	0	0	0	—

イ 資本的収入及び支出 (単位：千円)

科目	予算現額	執行額			執行率 (%)	
		上半期	下半期	計		
収入	資本的収入	7,500	0	4,758	4,758	63.44
	他会計負担金	4,800	0	4,758	4,758	99.13
	工事負担金	2,700	0	0	0	—
支出	資本的支出	760,362	148,728	363,328	489,904	64.43
	建設改良費	524,092	31,860	238,087	253,635	48.40
	企業債償還金	236,270	116,686	125,241	236,269	100.00

2 令和2年度予算の概要

(1) 予算編成概要

水道事業を取り巻く環境は、人口減社会の到来や利用者の生活様式の多様化、節水意識の定着による節水機器の普及等により、有収水量・給水収益ともに減少の傾向にあると考えられます。その一方で、水道水の安定供給を維持するために、水道施設の改良工事等に多額の費用が必要となっていく状況にあります。

令和2年度の水道事業予算については、給水収益の基本となる生活用水量（家庭内等で使用する水量）の減少による水道料金の微減を見込む厳しい経営状況の中ではありますが、施設の計画的な整備と維持管理に努め、将来にわたり安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めました。

(2) 業務の予定量

区 分		年 度		
		令和2年度	平成31年度	増減
給水戸数（戸）		52,550	51,669	881
配水量	総量（m ³ ）	11,293,000	11,323,940	△30,940
	1日平均（m ³ ）	30,940	30,940	0

(3) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比2.0%減の18億6,487万6千円、支出は、前年度比1.4%増の17億2,039万8千円で、収支差引では、1億4,447万8千円の黒字となっています。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比0.7%増の755万円、支出は、前年度比13.8%減の6億4,001万1千円で、収支差引では、6億3,246万1千円の赤字が見込まれていますが、赤字分については損益勘定留保資金等で補填することとしています。

(4) 収入支出明細書

収益的収入及び支出

(単位：千円)

収入	款	項	目	予 定 額	備 考	
水道事業収益				1,864,876		
	営業収益			1,793,982		
			給 水 収 益		1,569,913	水道料金の予定額を計上
			受 託 工 事 収 益		21,339	受託工事収益の予定額を計上
			補 償 金		1,020	修繕工事による補償金の予定額を計上
			加 入 金		150,260	加入申込金の予定額を計上
			そ の 他 営 業 収 益		51,450	下水道使用料徴収受託料等を計上
		営業外収益			70,394	
			受 取 利 息		1,995	預金利子の予定額を計上
			長 期 前 受 金 戻 入		67,779	長期前受金の戻入予定額を計上
			雑 収 益		620	その他雑収益を計上
	特別利益			500		
			過 年 度 損 益 修 正 益		500	過年度損益修正益を計上

(単位：千円)

支出	款	項	目	予 定 額	備 考	
水道事業費用				1,720,398		
	営業費用			1,676,176		
			原 水 及 び 浄 水 費		919,880	浄水及び送水に必要な経費を計上
			配 水 及 び 給 水 費		165,618	配水及び給水に必要な経費を計上
			受 託 工 事 費		20,790	受託工事に必要な経費を計上
			業 務 費		124,611	検針及び収納に必要な経費を計上
			総 係 費		44,084	事務運営に必要な総括的経費を計上
			減 価 償 却 費		397,683	償却資産に対する減価償却費を計上
			資 産 減 耗 費		3,510	固定資産除却費等を計上
	営業外費用			43,022		
			支 払 利 息		24,889	企業債及び一時借入金利子を計上
			消費税及び地方消費税		17,133	消費税及び地方消費税を計上
			雑 支 出		1,000	その他雑支出を計上
	特別損失			200		
			過 年 度 損 益 修 正 損		200	過年度損益修正損を計上
	予備費			1,000		
			予 備 費		1,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 収 入			7,550	
	他会計負担金		4,800	
		他 会 計 負 担 金	4,800	一般会計からの負担金を計上
	工 事 負 担 金		2,750	
		配 水 工 事 負 担 金	2,750	開発に伴う配水工事負担金を計上

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
資 本 的 支 出			640,011	
	建 設 改 良 費		432,875	
		建 設 総 係 費	29,203	建設に必要な事務費を計上
		老 朽 管 更 新 事 業 費	230,289	老朽管更新に必要な工事費等を計上
		配 水 管 改 良 費	168,066	配水管布設工事費等を計上
		量 水 器 費	3,557	量水器在庫予定額を計上
		固 定 資 産 購 入 費	1,760	軽自動車1台購入費を計上
		企 業 債 償 還 金	207,136	
		企 業 債 償 還 金	207,136	企業債元金の償還金を計上